

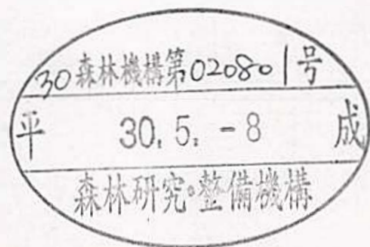
平成30年度 第2回理事会

日 時：平成30年5月11日（金） 15：30～16：30

場 所：特別会議室（つくば市）

I. 報 告

1. 平成30年度監事監査計画書について
2. 森林総合研究所九州支所 共同実験棟建替え（CLT パネル工法） 竣工披露会の開催について
3. 平成29年度原種苗木の配布実績等について
4. 平成30年度 森林整備センターの広報の取組について
5. 平成30年度 森林整備センター研修計画について
6. 平成30年度 森林整備センターにおける森林総合監理士（フォレスター）育成の取組について【非公表資料】
7. 平成29年度 森林保険センターの業務実績について
8. その他
 - （1）今後の行事予定について
 - （2）主要行事



平成30年5月8日

国立研究開発法人 森林研究・整備機構
理事長 沢田 治雄 殿

国立研究開発法人 森林研究・整備機構

監事 鈴木 直子



監事 平川 泰彦



平成30年度監事監査計画書について

監事監査規程第7条に基づき、平成30年度監事監査計画書を別紙のとおり作成したので提出する。



平成30年度 監事監査計画書

1. 監査方針	中長期目標に基づき実施される業務及びこれらの実施に係る内部統制等の実施状況等について監査を実施する																								
2. 監査項目	1 関係諸法令及びこれに基づいて定められた諸規程等の実施状況 2 中長期計画その他重要施策の実施状況 3 森林研究・整備機構法第13条に規定する目的に対する業務の運営状況 4 組織及び人員管理の状況 5 予算、事業計画及び資金計画の執行状況 6 現金等の出納及び保管の状況 7 資産の取得、管理及び処分の状況 8 財務諸表、決算報告書及び事業報告書に関する事項 9 契約の締結及び執行の状況 10 内部統制システムの整備及びその運用状況 11 独立行政法人改革等に関する基本的な方針(平成25年12月24日閣議決定)等過去の閣議決定で定められた監査事項 12 その他監査の目的を達成するために必要な事項																								
3. 監査区分	業務監査及び会計監査																								
4. 監査方法	書面監査及び実地監査																								
5. 監査対象箇所 及び実施時期	1 森林総合研究所等 <table border="1"> <thead> <tr> <th>監査対象箇所</th><th>実施時期</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研究所(業務監査)</td><td>H30年7月～H31年3月</td></tr> <tr> <td>研究所(会計監査)</td><td>H31年6月</td></tr> <tr> <td>育種センター バイオセンター</td><td>H30年7月～H31年3月 〃</td></tr> <tr> <td>関西育種場</td><td>H30年7月～H31年2月</td></tr> <tr> <td>西表熱帯林育種技術園</td><td>H30年7月～H31年2月</td></tr> </tbody> </table> 2 森林整備センター <table border="1"> <thead> <tr> <th>監査対象箇所</th><th>実施時期</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>整備センター(業務監査)</td><td>H31年1月～3月</td></tr> <tr> <td>整備センター(会計監査)</td><td>H31年6月</td></tr> <tr> <td>関東整備局 静岡水源林整備事務所</td><td>H30年7月～12月 〃</td></tr> <tr> <td>近畿北陸整備局 奈良水源林整備事務所</td><td>H30年7月～12月 〃</td></tr> <tr> <td>九州整備局 大分水源林整備事務所</td><td>H30年7月～12月 〃</td></tr> </tbody> </table>	監査対象箇所	実施時期	研究所(業務監査)	H30年7月～H31年3月	研究所(会計監査)	H31年6月	育種センター バイオセンター	H30年7月～H31年3月 〃	関西育種場	H30年7月～H31年2月	西表熱帯林育種技術園	H30年7月～H31年2月	監査対象箇所	実施時期	整備センター(業務監査)	H31年1月～3月	整備センター(会計監査)	H31年6月	関東整備局 静岡水源林整備事務所	H30年7月～12月 〃	近畿北陸整備局 奈良水源林整備事務所	H30年7月～12月 〃	九州整備局 大分水源林整備事務所	H30年7月～12月 〃
監査対象箇所	実施時期																								
研究所(業務監査)	H30年7月～H31年3月																								
研究所(会計監査)	H31年6月																								
育種センター バイオセンター	H30年7月～H31年3月 〃																								
関西育種場	H30年7月～H31年2月																								
西表熱帯林育種技術園	H30年7月～H31年2月																								
監査対象箇所	実施時期																								
整備センター(業務監査)	H31年1月～3月																								
整備センター(会計監査)	H31年6月																								
関東整備局 静岡水源林整備事務所	H30年7月～12月 〃																								
近畿北陸整備局 奈良水源林整備事務所	H30年7月～12月 〃																								
九州整備局 大分水源林整備事務所	H30年7月～12月 〃																								

	3	森林保険センター	
		監査対象箇所	実施時期
		保険センター（業務監査）	H31年1月～3月
		保険センター（会計監査）	H31年6月
		損害填補地等	H30年8月～10月
6. その他必要な事項			

理 事 会 資 料
平成 30 年 5 月 11 日

森林総合研究所九州支所 共同実験棟建替え（CLT パネル工法）
竣工披露会の開催について

平成 29 年度に行った森林総合研究所九州支所共同実験棟建替え（CLT パネル工法）
に係る工事の完成を受けて、竣工披露会を以下により開催することを予定。

- 1 日時
平成 30 年 5 月 30 日（水） 14：00～15：00
- 2 場所
森林総合研究所九州支所
- 3 竣工披露会の内容（予定）
 - （1）式典（森林総合研究所九州支所会議室）（30 分程度）
理事長挨拶、来賓祝辞、共同実験棟建替え工事概況説明
 - （2）見学（30 分程度）
共同実験棟（CLT パネル工法）の見学（実験室、図書館ほか）

※ 同日夕方 18:00～19:30、KKR くまもとにて懇親会を予定

平成29年度 原種苗木の配布実績等について

1. 配布実績

樹 種	総 数	左記のうち 特定母樹
ス ギ	10,480	4,256
ヒノキ	3,708	464
カラマツ	984	204
グイマツ	1,178	1,178
アカマツ	159	－
クロマツ	692	－
トドマツ	490	－
エゾマツ	175	－
合 計	17,866	6,102

2. その他

- (1) 平成28年度の配布実績15,455本(うち特定母樹5,002本)に対し、平成29年度は116%(特定母樹は122%)の伸び。
- (2) 生産された原種苗木等の普及を図るため、都道府県や民間の認定特定増殖事業者等に対し、採種穂園の造成・改良等に係る技術指導を実施。

平成30年度 森林整備センターの広報の取組について

1 基本的な考え方

国民各層に対し、水源林造成業務等の社会的な意義や貢献について説明する。このため、業務内容や地域への貢献状況について、国民視点に立った分かりやすい発信に努め、森林整備センターに対する関係者や国民各層の一層の理解を得られるよう、広報を推進する。

2 具体的な取組

(1) ホームページを通じたタイムリーな発信

各整備局等で行うイベント等の地域交流活動や公開シンポジウム（10月、宮崎市）等をホットな取組として掲載するとともに、水源林の造成技術に関する研究発表等について紹介する。

また、昨年度に作成した水源林造成事業のPR用動画の充実を図り、ホームページ等での活用を検討する。

(2) パンフレット等による広報

レイアウトを一新した「森林整備センターの概要」をはじめ、水源林造成事業パンフレット、環境報告書等を、イベントや現地検討会、新規職員募集時等で配布・活用し、事業の取組や効果等を広く紹介する。

(3) 外部メディア（マスコミ等）を通じた広報

各整備局等で行うイベント等の地域交流活動や公開シンポジウム（10月、宮崎市）等の開催案内や実施報告について、業界誌のみならず、地元マスコミ等の外部メディアも活用し、事業のPRに努める。

(4) その他

○ 木材利用の推進によるPR

「地球環境に優しい木材利用モデル事業所宣言」を踏まえ、内装木質化や間伐材を原料とした紙製品の利用を通じた森林・林業・木材産業への貢献に関するPRを推進する。

○ 広報用写真の充実

昨年度整備した撮影写真を一元的に管理するシステム（撮影地やPRポイント等も併せデータベースとして管理）の本格運用を開始し、広報用写真の集積管理並びに活用を進める。

平成30年度 森林整備センター研修計画について

研修の実施に当たっての基本的な考え方

研修については、職員として求められる知識と能力の向上及び職員の意識高揚を図る観点から企画・実施することとする。具体的には、職員の階層に応じて意識の高揚及び基礎知識・能力の向上を図る「階層別研修」を実施するほか、実践上の課題や社会の要請に応じ、広い視野から考察し、職員としての資質の向上に努め、事業を推進する実践力等の養成を図る「特別研修」、高度な専門知識や技術等を習得するとともに、様々な経験を通じて広い視野と見識を身につけることで職務遂行能力の強化を図る「専門研修」を実施する。

1. 階層別研修

研 修 名	予定実施時期	予定期間	主 催	実施場所	受講人数 (見込み)
新規採用職員研修	4月	5日	研究所及び 整備センター(川崎)	研究所及び 整備センター(川崎)	21名
新規採用職員フォローアップ研修	6月	3日	整備センター(川崎)	整備センター(川崎)	9名
新任係長研修	8月	3日	整備センター(川崎)	整備センター(川崎)	5名
新任管理職研修	7月	3日	整備センター(川崎)	整備センター(川崎)	5名

2. 特別研修

研 修 名	実施時期	期間	主 催	実施場所	対象者等
コンプライアンス研修(管理者向け)	5/18	2H程度	整備センター(川崎)	整備センター(川崎)	整備センター(川崎)役員、管理職、各整備局長、水源林整備事務所長 ※研修の模様をDVDに収録し、各事務所等において職員に伝達研修を行う予定。
コンプライアンス研修(全職員向け)	11月	-	整備センター(川崎)	eラーニング	全役職員
情報セキュリティ研修	第3四半期	-	整備センター(川崎)	eラーニング	全役職員
労働安全衛生管理研修	7月	2H程度	整備センター(川崎)	整備センター(川崎)	全役職員
メンタルヘルス対策研修	1月	2H程度	整備センター(川崎)及び 保険センター共催 (神奈川産業保健総合支援センター)	整備センター(川崎)	全役職員
	随時	半日程度	中央労働災害防止協会ほか	整備センター(川崎)及び各整備局等	整備センター本部及び各整備局等の職員
ダイバーシティ研修	3回程度	各2H程度	整備センター(川崎)及び 保険センター共催	整備センター(川崎)	全役職員

3. 専門研修

(1) 外部研修

財務省・林野庁等が主催する、財務・会計、森林・林業技術、内部監査等に関する研修を受講予定。

(2) 内部研修

森林総合監理士育成研修を予定。

平成29年度 森林保険センターの業務実績について

1. 加入率

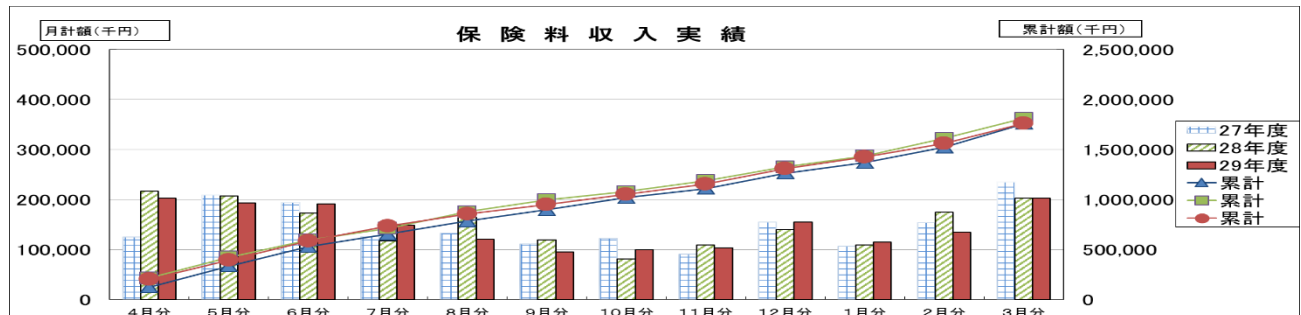
平成29年度末 8.5%（前年度から0.3%減）

2. 保険料収入（平成30年3月末現在）

(1) 保険料収入 : 17億6千万円（対前年比97.2%、50百万円減）

(2) 保有面積 : 67万3千ha（対前年比95.6%、3万1千ha減）

(3) 責任保険金額 : 7,136億円（対前年比96.6%、255億円減）



	4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	(単位:千円)
27年度	124,635	209,042	193,885	125,834	132,101	110,678	122,321	90,113	154,679	105,974	153,532	234,969	
累計	124,635	333,676	527,561	653,395	785,495	896,173	1,018,495	1,108,608	1,263,286	1,369,260	1,522,792	1,757,761	
28年度	216,426	207,009	172,349	117,620	164,379	119,655	81,399	109,091	139,527	109,001	174,100	202,097	
累計	216,426	423,435	595,784	713,403	877,782	997,438	1,078,837	1,187,928	1,327,455	1,436,456	1,610,556	1,812,653	
29年度	202,647	193,005	191,755	148,305	120,086	95,159	100,240	103,588	155,053	114,816	134,481	202,593	
累計	202,647	395,652	587,407	735,712	855,798	950,957	1,051,196	1,154,785	1,309,837	1,424,654	1,559,134	1,761,727	
対前年同月比	93.63%	93.23%	111.26%	126.09%	73.05%	79.53%	123.15%	94.96%	111.13%	105.34%	77.24%	100.25%	
対前年累計比	93.63%	93.44%	98.59%	103.13%	97.50%	95.34%	97.44%	97.21%	98.67%	99.18%	96.81%	97.19%	
対前年同月差額	△ 13,779	△ 14,005	19,407	30,685	△ 44,293	△ 24,496	18,840	△ 5,503	15,526	5,815	△ 39,620	496	
対前年累計差額	△ 13,779	△ 27,783	△ 8,377	22,308	△ 21,985	△ 46,481	△ 27,641	△ 33,144	△ 17,618	△ 11,802	△ 51,422	△ 50,926	

3. 保険金支払実績（平成30年3月末現在）

保険金支払額（累計）：5億9千万円（対前年比80.2%、1億5千万円減）

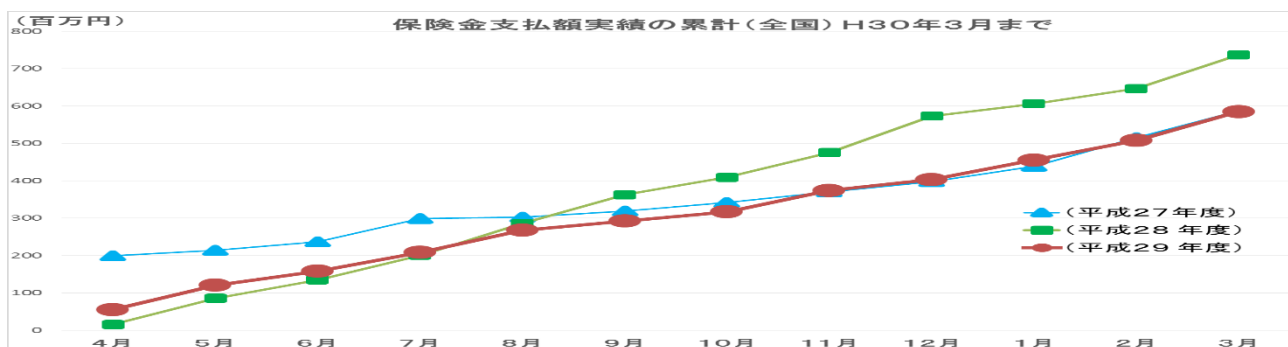
ここ3年間の支払いは落ち着きを見せているものの、

①3月末に北海道庁から提出された損害調査報告が多数あったこと

②平成28年台風等への支払いが九州地方で依然として控えていること

③2月の豪雪による北陸地方から災害報告が見込まれること

等に留意する必要がある。



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(単位:千円)
27年度	199,920	13,878	22,766	62,082	4,406	15,856	23,261	28,096	27,638	40,938	76,409	71,902	
累計	199,920	213,798	236,565	298,646	303,052	318,908	342,169	370,265	397,904	438,842	515,251	587,153	
28年度	15,981	69,705	49,178	65,895	85,044	76,698	46,868	66,197	97,379	33,182	40,577	90,233	
累計	15,981	85,683	134,865	200,760	285,804	362,502	409,370	475,567	572,946	606,128	646,704	736,937	
29年度	49,525	65,536	39,776	50,227	59,123	24,854	23,355	56,926	29,294	52,193	62,516	77,799	
累計	49,525	115,061	154,837	205,064	264,186	289,040	312,395	369,321	398,615	450,808	513,324	591,123	
対前年累計比	309.9%	134.3%	114.8%	102.1%	92.4%	79.7%	76.3%	77.7%	69.6%	74.4%	79.4%	80.2%	

理 事 会 資 料
 国 立 研 究 開 発 法 人
 森 林 研 究 ・ 整 備 機 構

今後の行事予定について

月 日	研 究	水 源	保 険	行 事 名 等	場 所
5 月 7 日～10 日	○			九州地区林業試験研究機関連絡協議会担当者 会議	森林総合研究所 九州支 所
5 月 11 日	○	○	○	第2回理事会	森林総合研究所
5 月 15 日	○			第1回育苗運営会議	林木育苗センター
5 月 12 日～13 日	○	○	○	第28回森と花の祭典「みどりの感謝祭」出展	日比谷公園（千代田区）
5 月 17 日～18 日	○	○	○	第1回機構会議ほか会議	森林総合研究所
5 月 17 日～18 日		○		整備局長及び水源林整備事務所長合同会議	森林整備センター
5 月 26 日	○			多摩森林科学園 森林講座 南の島の希少種と外来種の話 ―9割の人が知 らない惨状―	多摩森林科学園
5 月 30 日	○	○		森林総合研究所九州支所共同実験棟（CLT工法 ）竣工披露会	森林総合研究所 九州支 所
5 月 30 日 ～6 月 1 日	○			バイオマスエキスポ2018	東京ビッグサイト 東ホー ル（江東区）
6 月 7 日	○			ICT技術やロボット技術を活用した高度木材生 産機械の開発シンポジウム	くまもと県民交流会館パレ ア
6 月 8 日	○	○	○	第3回理事会	森林総合研究所
6 月 9 日	○	○		北海道地域一般公開（北海道支所・北海道育苗 場・札幌水源林整備事務所共催）	森林総合研究所 北海道 支所
6 月 25 日	○	○	○	農林水産省国立研究開発法人審議会 第10回林野部会、理事長ヒアリング、 監事からの意見聴取	農林水産省

主要行事(平成30年4月13日～平成30年5月10日)

月 日	行 事 内 容	出 席 者
4月13日(金)	第1回理事会	理事長、各理事、森林保険センター所長、鈴木監事
16日(月)	森林部門技術士会第48回通常総会	企画・総務・森林保険担当理事
19日(木)	【研】林野庁研究指導課課長補佐来訪	理事長、企画・総務・森林保険担当理事、研究担当理事
20日(金)	【研】一般公開	
"	国立研究開発法人協議会情報セキュリティTF	企画・総務・森林保険担当理事
21日(土)	桜を見る会	理事長
23日(月)	【整】第1回事業運営会議	理事長、企画・総務・森林保険担当理事、森林業務担当理事、法令遵守担当理事、両監事
"	【保】第1回森林保険運営会議	理事長、企画・総務・森林保険担当理事、法令遵守担当理事、森林保険センター所長、両監事
25日(水)	【研】森林総研友の会総会	理事長
26日(木)	【研】「木の酒」に関する記者発表	理事長、研究担当理事
"	【育】林野庁研究指導課課長補佐来所	育種・森林バイオ担当理事
27日(金)	みどりの式典	理事長、研究担当理事
5月 7日(月)	庁議	理事長
9日(水)	【研】研究倫理研修会	

※ 【本】: 本所、【育】: 林木育種センター、【整】: 森林整備センター、【保】: 森林保険センター、【共】: 共通の行事 の略